



本村幼稚園 11月の園だより

令和2年10月30日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

これからの教育活動に繋がる行事

園長 山村 登洋



日本中で紅葉狩りを楽しめる季節となりました。10月10日の「親子スポーツフェスティバル」には大勢の保護者の皆様にご参加いただきまして誠にありがとうございました。天候不順で体育館での開催となりましたが、園庭より広い体育館で子供たちはより伸び伸びと演技をしていました。園庭での

練習からたった3日間で体育館の広さに対応した子供たちに大拍手です。子供たちの大きな成長を感じた瞬間でした。また、保護者の皆様が海賊に変身して参加していただいたPTA競技も大人気でした。まるで皆さんと一緒にカリブの海賊になったような気分でした。ありがとうございました。

保護者の皆様からは、「新型コロナではと組、りす組が分散実施となって【ジョニー・ヤップ?】しまったのは少し残念。はと、りすの子供たちの両方の成長を見たかったです」という感想や「分散形態だと全種目に我が子が出場するので、集中して参観できました。この形態もある意味良かったと思います」という感想をいただきました。来年度は、まず本村小学校の合同運動会に参加し、そして親子運動会となるようにしていきたいです。



はと組の保護者の皆様にご迷惑をおかけしました「林試の森遠足」も10月28日に無事に実施することができました。当日は、現地までの送り迎え、本当にありがとうございました。少し肌寒くはありましたが、子供たちは林試の森の大自然の中で落ち葉やどんぐり拾いに夢中になり、アスレチックで元気に遊び回りました。幼稚園とはまた違う子供たちの楽しそうな笑顔が印象的でした。



新型コロナ感染症のため、幼稚園行事の中止、大きな変更が続く中、少しずつ以前の教育活動に戻りつつあると思います。10月の「親子スポーツフェスティバル」、「林試の森遠足」が安全に楽しくできたことで、これからの活動にも勇気がでます。

行事の完全復活は来年度以降ではありますが、子供たち、保護者の皆様に令和2年度の本園での記憶に残る教育活動、思い出をたくさん創っていきます。

